

学校活動を再開するにあたって、当面(学校再開計画・第1段階の期間中)は以下のようにします。新型コロナウイルス感染予防のため大切なことですので、必ず守ってください。

なお第2段階以降については、変更があれば追ってお知らせします。

## 1. 健康チェックアンケートについて

- ① **回答することが登校の条件**です。家を出る前までに回答してください。**37.5℃以上の発熱(前日の夜も含む)がある場合や、「はい」の項目がひとつでもある場合は、自宅で休養してください。**

「はい」の項目があるのに学校に来てしまうと、お家の方に迎えに来ていただくことになります。

- ② 新たに家族の健康状態を尋ねる項目を設けます。**家族に体調不良の人がいる場合も、登校を控えてください。**
- ③ 当日の出欠(登校・欠席・遅刻・自宅待機の別)を尋ねる項目も新たに設けます。いずれかを選んだ上、登校しない場合は理由を記述欄に記入してください。ここへの記入があれば、**学校への電話連絡は不要**です。  
**例:(遅刻)「～10:00 骨折による通院」、(自宅待機)「発熱」、(欠席)「家庭の都合」など**
- ④ 回答すると内容確認がメールで通知されるようになります。誤入力がないかを確認し、間違えてしまった場合は、登校時に昇降口前にいる先生にその旨を申し出てください。

## 2. 登下校時

- ① マスクを着用しましょう。
- ② 電車やバスの車内では、通常の乗車マナーを守ることはもちろん、**会話を控える、可能な範囲で人と距離を取る、私物以外のものにおやみに触らない**などに注意してください。
- ③ 道を歩く時も、友だちと**縦方向に一定の距離を取り**、密接にならないようにしましょう。
- ④ 自家用車での送迎を可とします。ただし**校内には乗り入れできません**。学校周辺は狭い道が多いため、**路上での乗降はせず**、成田山周辺の有料駐車場を利用し、駐車場で乗降するようお願いいたします。

## 3. 学校に着いたら

- ① **大階段を通過**して校舎に入ってください。係の先生たちが大階段上において、健康チェックアンケートの回答確認をします。  
※係の先生がいない時間(7:00前)に来ると校舎には入れず、待ってもらうことがあります。先生がいなかったら事務室の窓口に行ってください。
- ② 健康チェックアンケートを回答済みで、発熱・「はい」の項目がない生徒は、そのまま昇降口を通過して教室に向かいます。
- ③ 次のa～cに該当する生徒は、その旨を先生に申し出て、指示を受けてください。
  - a 何らかの理由(インターネットの不調等)で回答できないまま登校した。
  - b 回答したが、誤って高熱や「はい」と入力してしまった。
  - c 回答したときは体調が良かったが、登校途中で具合が悪くなった。問題がなければ、所定の手続きを経て校舎に入りますが、**事情によってはお家の方に迎えに来ていただかなければならない**場合があります。ご承知おきください。

- ③ 教室に入る前に、手指消毒・手洗いをしましょう。

#### 4. 朝のホームルーム

- ① 携帯電話の扱いについては中学生と高校生で異なります。  
高校生……電源を切って各自のロッカーに入れて施錠するようにします。その間に鳴動(緊急地震速報を除く)や使用があった場合は特別指導の対象となってしまいます。  
中学生……従来通り各学級で集めます。ただしむき出しでないよう、布製の袋(巾着など)に入れて預けるようにしてください。適当な袋がなければ紙袋(使用済みの封筒など)でもかまいません。
- ② 健康チェックアンケートの最終的な回答確認をします。

#### 5. 休み時間・放課後

- ① トイレや洗面所で待つ人の列ができてしまう場合は、1m程の距離を取って並ぶようにしてください。
- ② 1号館1階トイレと各階の西側トイレは使用できません。
- ③ マスクをしていても、友だちと近づいて話さないようにしましょう。
- ④ 校内でうがい・歯みがきはできません。
- ⑤ 冷水器は使用禁止とします。各自で水筒などの用意をしてきてください。
- ⑤ ラーニングセンターは使用できません。
- ⑥ 原則として校内で食事はできません。授業が終わったらすみやかに下校してください。ただし、先生の指示で残る場合や、家が遠くて通学にとっても時間がかかる(帰ってから昼食では遅くなってしまう)場合はその限りではありません。担任にその旨を申し出たうえで、所定の場所で食事をとってください。食事で出たごみは学校では捨てられませんので、持ち帰ってください。

#### ※ 学校としての感染防止対策

- ① 校内の消毒  
机・椅子をはじめ、皆さんが共通で触れるところを消毒液で拭きます。毎日皆さんが下校した後に、先生たちで作業します。
- ② フェイスシールドの着用  
先生たちが皆さんの前で話をする際は、マスクとともにフェイスシールドを着用します。先生たちは大きな声で話さざるを得ませんので、飛沫を防ぎ、皆さんを守るよう心掛けます。

ここに書かれていないことはしてもよい、というわけではありません。自分自身はもとより、家族や大切な友だち、あらゆる人たちを新型コロナウイルス感染症から守るために、何をすべきか、またはしないべきかを、自分で判断して行動しましょう。本校は全員一丸となって新型コロナウイルスとたたかいます。そのためには皆さんの強い自覚に基づいた協力が不可欠です。